

第5回 広島県中学校新人大会（水泳競技の部） 要項

大会コード3425202

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校1年生及び2年生生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上、アマチュアスポーツ精神の高揚、相互の親睦をはかることにより、心身ともに健全な生徒を育成することをねらいとする。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 (一財)広島県水泳連盟
- 3 共 催 広島県教育委員会 福山市教育委員会
- 4 後 援 (公財)広島県スポーツ協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会
(公財)久保スポーツ振興基金
- 5 主 管 福山地区中学校体育連盟 福山市水泳連盟
- 6 会 期 令和 7年 9月 6日(土)
- 7 日 程 6日(土) 開場 9:00 競技開始 11:10 競技終了予定 15:30
※開場・競技開始時間などは、感染症対策のため変更の可能性あり
- 8 会 場 福山通運ローズアリーナ 〒720-0804 福山市緑町2番2号
- 9 競技種目 競技種目

	男 子	女 子
自 由 形	50m	50m
	100m	100m
	200m	200m
背 泳 ぎ	50m	50m
	100m	100m
平 泳 ぎ	50m	50m
	100m	100m
バタフライ	50m	50m
	100m	100m
個人メドレー	200m	200m
フリーリレー	4×50m	4×50m
メドレーリレー	4×50m	4×50m

競技順序

4×50m フリーリレー
～休憩～
200m 自由形
50m 背泳ぎ
50m 平泳ぎ
50m バタフライ
50m 自由形
～休憩～
200m 個人メドレー
100m 背泳ぎ
100m 平泳ぎ
100m バタフライ
100m 自由形
～休憩～
4×50m メドレーリレー

- 10 参加資格
- (1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めたもの。
 - (2) 広島県中学校体育連盟「拠点校部活動参加規程」に基づき、拠点校部活動チームは参加できるものとする。
 - (3) 年齢は平成23年4月2日以降に生まれたものに限る。
 - (4) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。
 - (5) 参加資格の特例
 - ◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各郡市中学校体育連盟または各地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

①地域クラブ活動に所属し、各郡市中学校体育連盟または各地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

②参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

1) 広島県中学校体育大会の参加を認める条件

ア 広島県中学校体育連盟の長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ 広島県下の中学校及び学校教育法第134条（1条校以外）に在籍している生徒であること。

エ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

オ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

カ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは広島県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で広島県中学校体育連盟に認定されていること。

キ 各郡市または各地区における予選となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

ク 地域クラブ活動で広島県中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様とする。

ケ 冬季種目（駅伝、スキー、スケート）への出場を希望する者は、夏季種目とは別に登録することができる。

コ 地域クラブ活動における5月2日以降の登録選手の追加は原則、認めない。ただし、一家転居を事由とする場合のみ1)クに係わらず選手の追加登録を認める。

2) 広島県中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 広島県中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・もしくは指導資格を有する指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 広島県中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない。）

3) 参加を認めない場合

ア 認定申請に際して、申請書類に虚偽の記載があった場合。

イ 大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。

※大会参加後に判明した場合は大会結果を取り消すこととする。

ウ 在籍生徒が県をまたぐことを原則認めない。

※ ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。

- ・生徒が在籍する学校に該当する部活動がない場合。
- ・中国ブロック内の隣接する県である場合。
- ・県内に『該当する地域クラブ活動がない』または、『地理的条件などにより、日常的に練習参加することが実質不可能である』場合。

4) 水泳競技専門委員会参加規程細則

『令和7年度全国中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則（水泳競技）』（令和6年10月11日日本中体連発出）に準ずる。

(6) 引率・監督について

ア 引率・監督は当該校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※・地域クラブ活動の代表（指導者）とする。（※部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする）

イ 学校運動部活動からの参加は、外部指導者をおくことができる。外部指導者は、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者確認書（校長承認願）」を提出する。

ただし、当該校以外の校長・教職員（一貫校および同一敷地内の小・中・高・高等専門学校の系列校を除く）は、外部指導者にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。

ウ 学校運動部活動からの参加で、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。その際、「外部指導者確認書（校長承認願）」に必要事項を記載すること。

(7) 大会引率者の特例

①広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。地域のスポーツ指導者には監督の資格を認める。

②参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。

③所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。

④コーチをつけることは、認められない。

⑤1校に複数名の引率者がいる場合、1名の競技役員を出してください。

⑥大会引率者の特例での引率者は公共交通機関を利用してください。

⑦地域クラブ活動に引率者特例措置は適用しない。

(8) 大会申込は、水泳競技を除き、1人1競技とする。

(9) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部指導者・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していないものであることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受け

ていないこととする。

- 11 参加制限 (1) 個人種目では、1郡市1種目2名以内（福山4名以内、広島8名以内）、1名2種目以内で各郡市代表として出場できる。

※郡市代表として出場するのとは別枠で、各郡市の大会を含む水泳大会（記録会）で、本大会出場の標準記録を突破した者は、申し込むことができる。ただし、郡市代表枠を含めて1名2種目以内に限る。

- (2) リレー種目では、1郡市2校以内（福山4校以内、広島8校以内）メンバー6名で、各郡市代表として出場できる。また、個人種目出場者だけでチームが編成できる学校、郡市代表として出場するのとは別枠で、各郡市の大会を含む水泳大会（記録会）で、本大会出場の標準記録を突破した学校は申し込むことができる。（リレーの登録は6名まで）ただし、1校1チームとする。

郡市代表による出場とは別枠の本大会出場の標準記録

		男 子	女 子
自 由 形	50m	32.3	34.8
	100m	1:10.5	1:15.7
	200m	2:33.0	2:43.1
背 泳 ぎ	50m	35.6	38.6
	100m	1:16.9	1:22.4
平 泳 ぎ	50m	39.8	43.4
	100m	1:26.1	1:33.4
バタフライ	50m	34.5	37.1
	100m	1:15.1	1:21.7
個人メドレー	200m	2:50.4	3:02.6
フリーリレー	4×50m	2:09.2	2:19.2
メドレーリレー	4×50m	2:22.2	2:33.9

- 12 大会負担金 (1) 登録選手（生徒のマネージャーは含む）1人につき、1,200円とする。

- (2) 納入方法

ア 参加申込と同時に各郡市中体連に納入すること。

イ 納入方法については、各郡市中体連の定めによる。

ウ 各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。

- (3) 原則として大会負担金の返金を行わない。但し、大会が全く実施できなかった場合にのみ、必要経費を除いた後に返金する。（全額にならない場合がある）

- 13 競技規則 2025年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則による。

- 14 競技方法 (1) 競技方法 ①男女別学校対抗とする。

②競技はすべてタイム決勝とする。

③スタートは、1回とする。

- (2) 優勝校の決定方法

各種目毎に1位8点、2位7点、・・・、8位1点（ただし、リレー種目は、1位16点、2位14点、・・・、8位2点）とし、得点の最も多い学校を優

勝校とする。総合得点と同じ場合は次の順に従って決定する。

- ①リレーによる得点が多い学校
- ②入賞者数の多い学校（ただし、リレーは4人とする。）
- ③1位の数の多い学校
- ④2位の数の多い学校（8位までこれにならう）

(3) 表彰規定 学校対抗 1位にトロフィー，8位までに賞状を贈る。

個人種目 8位までに賞状を贈る。

リレー 8位までに賞状を贈る。

- 15 監督・引率
代表者会議
- (1) プロ会議 8月22日(金) 13:30～ 福山通運ローズアリーナ
〒720-0804 福山市緑町2番2号
※委員長，事務局，福山市理事長，福山市委員長が出席すること
- (2) 監督・引率代表者会
9月 6日(土) 10:05～ 会場にて
※監督会議に欠席した場合には，出場できなくなります。

- 16 参加申込
- (1) 出場チームは，Webエントリーをして，次のものを各都市内の申込期限を守り各都市専門委員長へ提出すること。 ※提出方法は都市専門委員長の指示に従うこと。
- ①出場申込書（様式K）
 - ②競技会申し込み書
(個人種目申込一覧表，リレー種目申込一覧表（必要チームのみ）)
(Web-SWMSYSよりプリントアウト)
 - ③コーチ確認書（コーチが必要な場合のみ）中体連必携参照
 - ④大会引率者の特例申請書（大会引率者の特例の場合のみ）中体連必携参照
- ※都市代表として出場する選手も，標準記録突破による別枠で出場する選手もともに，出場種目欄には必ずベスト記録を入力のこと。
- ※リレー種目のみ出場する選手はリレーにチェックを入れる。
(最大補欠2名を含む6名のメンバーに)
- ※8月28日(木)から8月29日(金)正午まで広島県中体連水泳専門委員会ホームページ <https://swim34.jp> に申し込み状況を掲載する予定なので申込一覧表と異なる場合は下記の申込場所へ連絡をすること。なお，掲載期間以外および大会当日の訂正は受け付けないので，各学校は期間内に確認すること。
- (2) 各都市専門委員長は，次のものを8月22日(金)までに下記申込場所へ，①～⑤のそれぞれのPDFデータを下記アドレスに提出すること。原本については，大会当日までに，大会本部に提出すること。(当日持参または前日までに郵送必着) ※予選会の関係で，上記締切に間に合わない場合は，事前に専門委員長に連絡すること。
- ①出場申込書（出場校より送付されたもの 様式K）
 - ②競技会申し込み書
(個人種目申込一覧表，リレー種目申込一覧表)
(Web-SWMSYSよりプリントアウト)（出場チームより送付されたもの）

- ③コーチ確認書（出場校より送付されたもの）
- ④大会引率者の特例申請書（出場校より送付されたもの）
- ⑤各郡市の予選会記録報告書（様式G）

※各郡市専門委員長は②の記録において標準記録を突破していないものは、⑤の郡市代表によるものであることをチェックすること。

申込場所 〒734-0037 広島市南区霞一丁目3-30

広島市立段原中学校 柴野 博嗣 宛 TEL 082-281-9171 FAX 082-288-7141

アドレス：hiroshimajhs.swim@gmail.com

※各学校が直接申込場所へ送付しないこと。

※各郡市専門委員長は、各郡市内の申込期限・方法を決定し、各校へ連絡すること。

- 17 備 考 (1) 練習会場 9月 6日(土) 大会本プール 9:00~10:00
飛込プール 9:00~10:00

開会式終了～競技終了後20分

※受付は各チームの引率者で行い、受付を済ませてから練習を行うこと。

- (2) 各校1名の競技役員を大会に派遣すること。
- (3) 競技で着用する水着は競技用の承認マークがついているものに限る。
- (4) 注意事項

①一般的注意事項

- 1) 競技場（アリーナ）は、プール1階全域とし、応援、コーチを禁止する。
また、宣伝・広告の媒体にならないように注意すること。（プログラムの「大切なことですから、本覧を読んで必ず守って下さい」参照）
スイミング名の入った水着、ジャージ等も着用しない。（アップ時を含む）
- 2) 試合会場までの往復は、各校の基準服またはユニフォームを着用し、交通ルール、マナーに気をつけ、引率者の指示に従うこと。自転車の使用は認めない。
- 3) ジュース類、間食は禁止する。（スポーツドリンク等は事前に水筒に入れて来る。ペットボトルは持ち込まない。ペットボトルクーラーも不可。）
補食は持ち込み可能。（ゴミは持ち帰ること）
- 4) ゲーム、デジタルプレーヤー、携帯電話など不要物は持参しない。
- 5) 大会中プール敷地から無断で出ないこと。
- 6) 中体連の大会は、授業の延長として行動すること。

②競技上の注意事項

- 1) 競技はすべてタイム決勝とする。
- 2) 招集は、競技予定時刻の10分前までに本人が招集場に集合する。招集場所は、1階プール中央とする。招集に遅れないように注意すること。
- 3) 競技の進行は、原則として20分以上は繰り上げない。繰り上げる場合は通告する。（2レース合同で行うことがあるので進行状況に注意）
- 4) スタートの構えはすばやく行うこと。
- 5) アップの時を含めて、レーンロープにつかまらない。コードに足をひっかけないように注意すること。
アップ練習でのフィン、パドルの使用を禁止する。

- 6) 記録は1階掲示板に掲示する。(放送による発表は3位まで)
- 7) リレーのオーダーはプログラムの後ろにある参加選手一覧表の番号も記入すること。リレーオーダーの締切は、フリーリレーは10:00、メドレーリレーは50m自由形終了までとする。可能な限り早めの提出を心掛けること。
- 8) 飛込プールでの練習は、指定されたところのみとする。途中で止まらず、横方向に泳ぐこと。飛込の板や台に上がらないこと。アップ、ダウンの目的で使用し、混雑を避けるため、20分程度の利用とすること。
- 9) 棄権または訂正がある場合は、受付にて棄権・訂正用紙を受け取り、監督会議20分前までに招集に提出すること。
- 10) スタートダッシュについては、開場から30分後から1~3, 7~9レーンを25mのダッシュレーン, 4レーンを50mのダッシュレーンとし、スタート側からのみのスタートとする。また、1~3, 7~9レーンの折返し側は引率者がついて引き継ぎ練習ができる。
- 11) 個人情報のうち、大会運営上必要な選手名・学年・所属(競技の特性上必要な事項)について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込を行うこと。

18 その他

(1) 会期中の悪天候等への対応について

午前6時に気象庁(気象台)より開催地に警報が発表されたときは、大会(競技)の運営を原則として見合わせる。

- ・警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保(対策)に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時にホームページに掲載する。
- ・競技中に警報が発表されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。

注1 選手(団)だけでなく、競技役員・生徒役員等も含めて安全対策を考える。

注2 状況を常に関係者(引率者)に情報提供を行う。

19 感染症対策

本大会は、別に定める『令和7年度広島県中学校体育連盟主催大会実施上のインフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について』ならびに、各競技団体のガイドラインに従って開催する。